

## 第2回 伊勢市障害者計画等策定委員会 議事録

開催日時 令和2年8月20日（木曜）19時00分～19時45分  
開催場所 伊勢市役所 東館5-3会議室  
出席委員 宮崎 吉博 委員長、齋藤 茂 委員、小林 えり子 委員、小林 初美 委員  
馬瀬 清美 委員、金子 直由 委員、越知 ひとみ 委員、高木 俊宏 委員  
事務局 障がい福祉課長、副参事、係長、職員1名  
株式会社ジャパンインターナショナル総合研究所 担当者2名  
(オンラインによる出席)  
傍聴者 1名

### 1 アンケート調査及びヒアリング調査の結果報告について

#### ●委員の主な意見

- ・自由記述の意見から様々課題を抽出できると思う
- ・重度障がいのある人の医療的ケアの取組を強化すべき
- ・障がいのある人の家族が孤立しないような考え方が必要
- ・相談機能が充分ではないことがみ取れる
- ・サービス等の情報が行きわたっていない
- ・避難所における新型コロナウイルス感染症の障がいのある人へ向けた対策が必要
- ・障がいのある人の親の高齢化、親亡き後のことを考えていく
- ・障がいのある人が新型コロナウイルス感染症に感染することに対する不安がある
- ・自由記述の意見からは、障がいに関する教育について好印象を持たれているようだ
- ・必要なサポートが必要な時に受けることができる体制整備に努める
- ・特別支援学校に通う子の保護者が「困っていることは特にない」と多く回答されていることに違和感を感じる。そう回答せざるを得なかった理由が他にあるのかも知れない
- ・交流学級に対するニーズが少ないことにも違和感を感じる

### 2 伊勢市第2期障害者計画及び伊勢市第6期障害福祉計画・第2期障害児福祉計画について

#### ●計画骨子案の審議

##### 【主な意見】

- ・感染症（新型コロナウイルス感染症を含む）に対する問題も盛り込みたい
- ・この骨子案では、「障がい者計画」がどの項目に該当しているのかわかりにくい
- ・基本目標の「子どもに対する支援」の中に「早期発見体制の構築」を入れるべきだ
- ・基本目標の「日常の暮らしへの支援」の内容をより具体的にすべき。GHや入所施設などの資源が少ない現状をどのように考えていくのか

##### 【要旨】

○本日の各委員の意見を参考に、骨子案を肉付けしていくことで全会一致で承認